資料 1

発達障がい者支援センター 事業実施状況について

(令和5年度12月末)

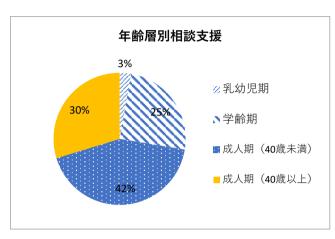
資料 1-1

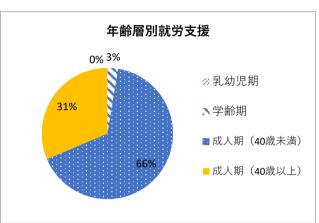
令和 5 年 4 月~12 月発達障がい者支援センター事業実施状況 資料 1-2

発達障がい者支援センター(エルムおおさか)による地域サポート体制の強化(令和5年4月~12月)

<相談件数(実支援人数)>

1-1 年齢別	相談・発達	就労	小計
乳幼児期	12	0	12
学齢期	105	4	109
成人期(40歳未満)	181	101	282
成人期(40歳以上)	126	48	174
合計	424	153	577





【参考】

		令和3年度		令和4年度				
	相談•発達	就労	小計	相談・発達	就労	小計		
乳幼児期	24	0	24	17	0	17		
学齢期	166	6	172	152	5	157		
成人期(40歳未満)	288	96	384	243	125	368		
成人期(40歳以上)	159	51	210	165	52	217		
合計	637	153	790	577	182	759		

【参考】	
うち新規	
件数	

)			令和3年度			令和4年度		令和5年度(※)			
規		相談•発達	就労	小計	相談•発達	就労	小計	相談・発達	就労	小計	
	乳幼児期	24	0	24	17	0	17	12	0	12	
	学齢期	140	6	146	131	5	136	88	4	92	
	成人期(40歳未満)	185	68	253	148	88	236	110	55	165	
	成人期(40歳以上)	111	28	139	115	27	142	79	25	104	
	合計	460	102	562	411	120	531	289	84	373	

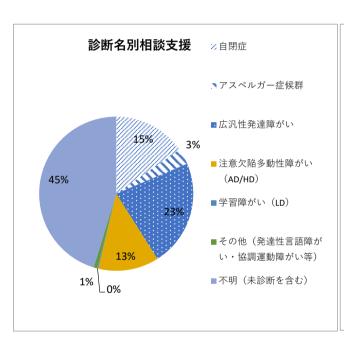
[※]令和5年度は12月末までの件数

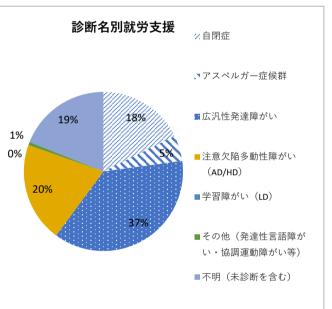
1-2 診断別 相談 • 発達 就労 小計

0/4///		3,0,0	J U.
自閉症	65	27	92
アスペルガー症候群	14	8	22
広汎性発達障がい	95	57	152
注意欠陥多動性障がい(AD/HD)	54	31	85
学習障がい(LD)	1	0	1
その他(発達性言語障がい・協調運動障がい等)	3	1	4
不明(未診断を含む)	192	29	221
合計	424	153	577

【参考】

		令和3年度		令和4年度				
	相談•発達	就労	小計	相談•発達	就労	小計		
自閉症	17	2	19	10	9	19		
アスペルガー症候群	26	12	38	29	11	40		
広汎性発達障がい	204	74	278	174	84	258		
注意欠陥多動性障がい(AD/HD)	61	30	91	77	37	114		
学習障がい(LD)	4	2	6	1	0	1		
その他(発達性言語障がい・協調運動障法	3	1	4	5	3	8		
不明(未診断を含む)	322	32	354	281	38	319		
合計	637	153	790	577	182	759		





2 個別支援:調整会議 (のべ件数)

※「相談・発達・就労支援」に伴うケース本人も含めた会議

	相談•発達	就労	計
令和5年12月	12	11	23

3 個別支援:機関コンサルテーション (のべ件数)

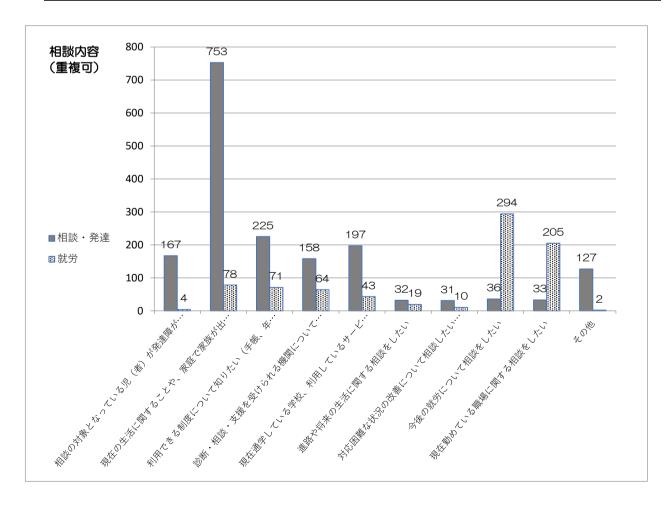
※「相談・発達・就労支援」に基づく施設への助言、支援者のみの会議

	相談•発達	就労	計	
令和5年12月	6	5	11	

4 相談内容(重複選択可)

	相談・	・発達	就	労	小計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
相談の対象となっている児(者)が発達障がいか知りたい	167	9.5%	4	0.5%	171	6.7%
現在の生活に関することや、家庭で家族が出来ることを知りたい	753	42.8%	78	9.9%	831	32.6%
利用できる制度について知りたい(手帳、年金、手当、障がい福祉サービスなど)	225	12.8%	71	9.0%	296	11.6%
診断・相談・支援を受けられる機関について知りたい	158	9.0%	64	8.1%	222	8.7%
現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談をしたい	197	11.2%	43	5.4%	240	9.4%
進路や将来の生活に関する相談をしたい	32	1.8%	19	2.4%	51	2.0%
対応困難な状況の改善について相談したい(強度行動障がい、ひきこもりなど)	31	1.8%	10	1.3%	41	1.6%
今後の就労について相談をしたい	36	2.0%	294	37.2%	330	12.9%
現在勤めている職場に関する相談をしたい	33	1.9%	205	25.9%	238	9.3%
その他	127	7.2%	2	0.3%	129	5.1%
숨計	1,759		790		2,549	

【参考】			令和3年度						令和4年度				
		相談・発達	割合	就労	割合	小計	割合	相談・発達	割合	就労	割合	小計	割合
	相談の対象となっている児(者)が発達障がいか知りたい	266	9.0%	24	2.1%	290	7.0%	227	8.2%	23	1.9%	250	6.3%
	現在の生活に関することや、家庭で家族が出来ることを知りたい	1,205	40.6%	144	12.5%	1,349	32.7%	1,033	37.5%	151	12.4%	1,184	29.8%
	利用できる制度について知りたい	333	11.2%	103	8.9%	436	10.6%	354	12.9%	96	7.9%	450	11.3%
	診断・相談・支援を受けられる機関について知りたい	413	13.9%	96	8.3%	509	12.4%	354	12.9%	129	10.6%	483	12.2%
	現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談をしたい	133	4.5%	19	1.7%	152	3.7%	274	10.0%	30	2.5%	304	7.7%
	進路や将来の生活に関する相談をしたい	75	2.5%	29	2.5%	104	2.5%	63	2.3%	16	1.3%	79	2.0%
	対応困難な状況の改善について相談したい	50	1.7%	6	0.5%	56	1.4%	55	2.0%	3	0.2%	58	1.5%
	今後の就労について相談をしたい	116	3.9%	513	44.6%	629	15.3%	80	2.9%	502	41.2%	582	14.7%
	現在勤めている職場に関する相談をしたい	48	1.6%	208	18.1%	256	6.2%	25	0.9%	264	21.7%	289	7.3%
	その他	330	11.1%	9	0.8%	339	8.2%	288	10.5%	4	0.3%	292	7.4%
	合計	2,969		1,151		4,120		2,753	_	1,218		3,971	



5 機関支援

85回実施(令和5年4月~12月)

実訪問か所 50か所

6 研修・啓発	参加総数 2,749名	実施回数
主催研修会	PT公開講座・放課後デイ基礎講座、成人期基礎講座、LD講座	20
主催連続講座	ペアレントトレーニング、ASD、スキルアップ、からだ講座等	80
共催講座	成人期当事者GW、大学生就職準備支援、子育て応援講座	9
講師派遣	出前研修、啓発研修等	23
計		132

7 発達ノート発行数

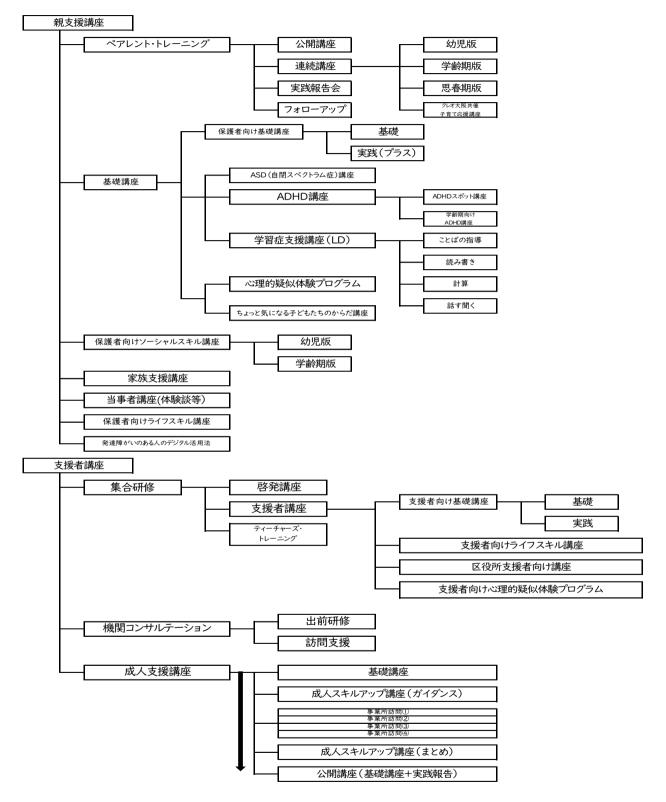
令和5年4月~12月(132冊)	累計	3,191冊
------------------	----	--------

- 個別相談: 成人期8割、学齢期2割、乳幼児期1割弱と年々成人期の方の割合が増加(R3 75.2%、R4 77.1%、R5(12月末時 ・個別相談・成入期8割、字節期2割、乳別児期1割額と年々成入期の力の割合が増加(R3 - 75.2%、R4 - 77.1%、R5(12月末時点) - 79.0%)している。就労相談の実支援人数も年々増加(R3 - 153名、R4 - 182名、R5(12月末時点) - 153名)している。診断別でみると未診断の方が4割弱(平成28年度5割強)であり、以前と比較すると電話相談の時点で診断可能な医療機関の情報提供をすることが減っている要因と思われる。相談の内容としては、「現在の生活に関することや、家庭で家族が出来ることを知りたい」(32.6%)が最も多く、次に「今後の就労について相談をしたい」(12.9%)、続いて、障がい年金や傷病手当、失業給付、福祉サービスなどの「利用できる制度について知りたい」(11.6%)の順に多く、相談内容は多岐にわたっている。近年の傾向として、「診断・相談・支援を受けられる機関について知りたい」が減少傾向にあり、「現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談なたり、大きないのではない。 談をしたい」が増加傾向にある。 ・機関支援:訪問先は私立保育園が一番多い。
- ・研修・啓発:PT公開講座の1回をオンラインで実施しオンデマンドで配信、支援者講座の基礎講座2回をオンラインで実施した。PTは、ここ数年幼児グループの申込みが減少していたため、令和5年度は6クールから5クールに変更し、新たにPT導入講座としてクレオ 大阪子育て館と共催で子育て応援講座(2回連続講座)を年2回開催した。講座への参加申込みはコロナ禍以前と比べても保護者からの 申込みが増えた。
- ・「こころとからだのWS」は、令和4年度と同様、大阪市職業リハビリテーションセンターJC科の訓練生とコラボで実施。「発達障がいがある学生等の就労準備支援事業」は、サテライト・オフィス平野(就労移行支援事業所)に協力を得て開催。大学生の相談が少ないため既卒の方を含めて、特例子会社の見学・作業体験と、履歴書講座と面接時のマナー講座を開催している。

発達障がい者支援センター(エルムおおさか)による地域サポート体制の強化 (令和5年4月~令和5年12月)

事業概要

エルムおおさか サポートコーチ事業体系図



取 組 状 況

親支援講座

【1】ペアレント・トレーニング

児童の特性や行動を理解し、親自身が児童にとっての「最良の療育者」となり自尊心を高めることができるよう、行動療法に基づく効果的な対応法を学び、話し合い、練習する。

(1) ペアレント・トレーニング公開講座

発達障がいのある児童の特性や対応方法を解説し、特性に応じた対応の重要性を啓発するとともに、ペアレント・トレーニングの目的、概要、実践、効果を紹介することでペアレント・トレーニングの受講を促す

対象: 幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師: 今村 佐智子先生(一般社団法人 発達支援ルームまなび 理事)

定員:50名

★実施済 (3回)

日程	会場	参加者数		
口任	<u> </u>	保護者	支援者	計
6/15	JEC日本研修センター心斎橋	41	18	59
9/1	ドーンセンター	27	8	35
11/13	WEB (オンデマンド)	30	26	56
	=	98	52	150

★公開講座アンケート結果(回収率81%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	72
わかりやすかった	43
難しかった	1
かなり難しかった	1
無回答	5
計	122

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	67
参考になった	49
あまり参考にならなかった	2
全く参考にならなかった	0
無回答	4
<u>=</u> -	122

【感想・意見】

- ・例え話をはさみながらの説明に1つ1つうなづきました。(隣の方もうなずいてました)まさにそれ!!といった感じでした。ペアトレぜひうけたいです。
- ・子どもの行動や言動に意味があり、しっかり観察し、子どもの気持ちを受容し、今日学習したペアレント・トレーニングを通して子どもとの信頼関係築いていこうと思います。
- ・わが子がASDとADHDで、子の発達障がいについてたくさん勉強してきましたが、まだまだ知りたい事がたくさんあり、あと2~3時間以上受けたい講座でした。親子関係は良い方だと思いますが、発達障がいは治ることがないので、今後もわが子の力、支援になって行けたらいいなと思っています。

(2) ペアレント・トレーニング連続講座

行動療法に基づく効果的な対応方法を身につけ、児童の適応行動を増やす。計画表に沿ってテーマを決めて学習・話し合い・練習を行い、ホームワークを自宅で実践する。

対象: 幼児期・学齢期の保護者

定員:8名

★実施中・実施予定(幼児:6回×5クール、学齢:10回×5クール 9回×1クール 計89回)

対象	期間	会場	参加者数		
刈水	<i>丹</i> [旧]	云勿	保護者	支援者	計
	5/10~7/19	ドーンセンター	5	1	6
	9/15~12/8	浪速区民センター	5		5
幼児	9/21~11/30	城東区民センター	7		7
	1/11~3/21	西成区民センター	実施	予定	_
	1/15~3/18	大阪市中央公会堂	実施	予定	_
	5/10~10/25	難波市民学習センター	5		5
	5/11~10/26	中央区民センター	7		7
学齢	8/29~1/16	浪速ビル	9		9
	10/16~3/11	阿倍野区民センター	9		9
	10/18~3/6	住吉区民センター	8		8
思春期	$11/2 \sim 3/7$	大阪産業創造館	6		6

(3) 発達ゆっくりさんの子育て応援講座 (クレオ大阪子育て館との共催)

子供の行動について学び、ワークを通して対応の工夫や保護者自身が肯定的なとらえ方を身につけることで、子どもとの良い関係づくりを目的で開催する。

対象:テーマに関心のある2~5歳の保護者

定員:15名

★実施済(2回×1クール 計2回)

N Jesselvi (- ii - ii)			
内容	日程	会場	参加者数
子どもの行動を見てみよう	6/23	クレオ大阪子育て館	9
育てにくいも楽しむ子育て	6/30	グレオ八阪丁育(路	9
子どもの行動を見てみよう	12/1	クレオ大阪子育て館	4
育てにくいも楽しむ子育て	12/15	グレオ八阪丁育(路	4
計			26

※アンケートは各回、2回目のみ実施(13人分)

★発達ゆっくりさんの子育て応援講座アンケート結果(回収率100%)

March Control of the Author Control of the Control		
講演内容について(理解度)	人数	
大変わかりやすかった	10	
わかりやすかった	3	
難しかった	0	
かなり難しかった	0	
無回答	0	
計	13	

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	10
参考になった	3
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	13

【感想・意見】

- ・新しい気付きがあり、これからの子育てに役立てる事が出来そうです。
- ・毎日、当たり前に出来ている事が実は「頑張っている」ことなんだと気づかせてもらった。自分の毎日を 振り返る事が出来なかったので、とてもためになりました。
- ・いいところ探しと、ギリギリセーフ探しは意識してやっていきたい。

(4) ペアレント・トレーニング実践報告会

ペアレント・トレーニング連続講座の成果をはじめ、ペアレント・トレーニングの内容、意義について広く知っていただくことを目的として実施。

対象: 幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師: 今村 佐智子先生(一般社団法人 発達支援ルームまなび 理事)

定員:80名

★実施予定 (1回)

N) C / L C C C C C C C C C	<i>→</i> /
日程	会場
3/1	鶴見区民センター

(5) ペアレント・トレーニング フォローアップ講座

ペアレント・トレーニング連続講座を受講された保護者を対象に、講座終了後ある程度の期間が経過した 段階で、ご家庭での取り組みや、課題等について再整理・共有し、今後のお子さんへのかかわり方の一助と する目的で開催する。 (2022年度も含む実施済の講座のフォローアップ)

★実施済(7回)

X 2000 (1 C)			
対象	日程	参加者数	
幼児	6/28 7/6	2 4	
	11/1 5/15	2 4	
学齢	5/18 5/30	3 6	
	5/31	5	
計		26	

【2】基礎講座

(1) 基礎講座

発達障がいの診断を受けたばかりの保護者やグレーゾーンの保護者を対象に、発達障がいの基礎的な知識と支援についての講演を実施します。プラスでは、より具体的な支援方法についての講座を実施します。

対象:幼児期・学齢期の保護者 講師:地域サポートコーチ

定員:各回50名

★実施済(3回)・実施予定(1回)

★ 天旭 (1 回)			
内容	日程	会場	参加者数
ちょっと知りたい! 発達障がい (基礎)	5/12	大阪市立 社会福祉センター	12
見て・触って・考える 発達障がいのある子への サポート (プラス)	7/14	大阪私学会館	25
ちょっと知りたい! 発達障がい (基礎)	11/7	ドーンセンター	24
計			61

★ちょっと知りたい!発達障がいアンケート結果(回収率100%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	42
わかりやすかった	17
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	1
라	61

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	39
参考になった	22
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	61

- ・どんなんかなと少し軽い気持ちで参加しましたが、とてもタメになる話が聞けて良かったです。今後の子 どもとの関わり方が楽になっていきそうです。
- ・発達障がいの特性が具体的に説明をしていただきわかりやすかった。子どもがどのようなことで困っているのか少しでも理解できるようになればと思い、受講しました。困りごとに対しての環境を整えることにより、解消できることは本日以降工夫していこうと思いました。
- ・上の子(中学生)が発達障がいのグレーでペアレント・トレーニングに参加したり、本を読んだりしていましたが、下の子が今度小学生になり、改めてどう対応していこうかと思い、参加しました。学んでいるときはわかっていた事でも、時間がたつとわからなくなったり、しなくなることがあり、今回体験することもあったので、そうか!と気づいたり、そうやったよねと思い出しました。今回の内容や、受けたペアレント・トレーニングのことも思い出しながら、日々子どもたちと接していきたいです。

★実施予定(1回)

大元 (1四)		
内容	日程	会場
見て・触って・考える 発達障がいのある子への サポート (プラス)	1/31	大阪私学会館

(2) ASD (自閉スペクトラム症) 講座

お子さんの理解と支援をテーマに、ASDの子どもたちの物事の捉え方や親子で暮らしやすい見える化 (環境調整)の例について講演を実施します。

対象: 幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師:井上 芳子(エルムおおさか センター長)

定員:各回40名

★実施済(2回×1クール 計2回)

内宏	内容 日程 会場	参加者数			
Pi谷	日任	云杨	保護者	支援者	計
わかりやすい環境づくり	10/11	ドーンセンター	28	15	43
気になる行動の考え方	10/25	ドーンセンター	30	12	42
計		58	27	85	

★ASD講座アンケート結果(回収率97%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	47
わかりやすかった	32
難しかった	2
かなり難しかった	0
無回答	2
計	83

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	44
参考になった	39
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
☆	83

【感想・意見】

- ・わかりやすい指示の仕方が勉強になりました。電車の中等静かな場面において大きな声で話しがちなので、ボリューム1~5の声の大きさを事前に一緒に練習しようと思います。
- ・前回、具体的な支援方法を学びたいと希望を出させて頂きました。今回の講座の中でそれを叶えて頂き、助かりました。多くの事例を紹介してくださり、これから活用していきたいと思います。
- ・具体的な「スケジュール」の見える化の例が分かりやすく、自宅でしてみようと思います。

(3) ADHD講座(ADHD)

ADHDの診断を受けた児童には、身辺自立の苦手さは少ない一方で、急に道に飛び出す、食事中に何度も席を離れるなどの、より注意を要する問題行動が多くみられる。支援者や保護者は強いストレスを感じがちだが、最も困っているのは本人であり、児童によっては自閉症スペクトラム障がいや学習障がいを同時にもっている場合があり、児童の状態に応じた支援が必要となる。本講座では、ADHDの理解を深めていただくために、ADHDの基本的知識や関わり方などのポイントについて、講義をうけ、学習する。

1. ADHDスポット講座

対象:保護者・支援者・当事者

講師:中島 美鈴(九州大学大学院人間環境学府 学術協力研究員)

定員:100名

★実施済(1回)

77.77.EVI (-E-7						
内容	日程	程 会場		参加者数		
門台	口住	云物	保護者	支援者	計	
青年期以降のADHDがある方の モノと時間の管理を支援する	10/6	C I V I 研修センター 新大阪東	52	44	96	

★ADHDスポット講座アンケート結果(回収率92%)

	2,0,
講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	45
わかりやすかった	38
難しかった	3
かなり難しかった	0
無回答	3
計	89

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	51
参考になった	35
あまり参考にならなかった	2
全く参考にならなかった	0
無回答	1
∄ 1	89

【感想・意見】

- ・日頃の忙しさからポヤンとしか考えられていない子の特性について、実際の生活の中で見えるADHDの特性を思い返しながら講座を受けました。終了約30分前の質疑応答の時間で、実際に生活の中で感じている思いや支援など他者の方々の事例を聞けて共感をしたり、"一人ではない"と心強さが生まれました。
- ・ADHDの特性とその対策、声かけや質問応答などとても的確で分かりやすく、本当にタメになりました。自分もややADHDの傾向があるのではと思う部分があるので、自分自身の参考にもさせていただきます。
- ・ADHDの方だけでなく、スタッフでもスケジュール管理の方法などを体感して支援に使える部分は活用していきたいと思います。環境のせい、人のせい、モノのせい、良いキーワードを教えていただいたので活用していきたいです。

2. 学齢期のADHD講座

対象:幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師:福井 美保先生(大阪大谷大学 教授)

定員:50名

★実施済(1回)

A JONE IS CITED I					
内容	内容		参加者数		
門台	日任	会場	保護者	支援者	計
ADHDのある子ども達の 理解と対応〜学齢期〜	11/20	JEC日本研修センター 心斎橋	20	30	50

★学齢期ADHD講座アンケート結果(回収率100%)

<u> </u>	7-7
講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	40
わかりやすかった	8
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	1
計	50

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	43
参考になった	7
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
13.14 11.14	50

【感想・意見】

- ・LDの診断はないのに、学習面でのミスが多く、LDとの違いがわからずもやもや(ASD, ADHD診断済9歳)していた矢先だったので、大変勉強になりました。親として適切に子どもに寄り添っていけるよう頑張ります。
- ・あらためてADHDのこと、知識を整理できてよかったです。一般の方は少し難しい内容のところもあったかもしれないですが、解りやすく説明していただけ、大変勉強になりました。
- ・とても大切なことに気づかされた講座になりました。子どもに反映させていきたいと思います。ありがと うございました。

(4) ことばの指導・読み書き・計算・聞く話す(LD)

学習のつまずきや宿題への対応など、幼児期学齢期の特性に応じた支援や指導方法のポイントについて、 講演を実施する。

対象: 幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師:西岡 有香先生(大阪医科薬科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV)

定員:各回50名

★実施済(4回)・実施予定(1回)

内容	日程 会場	参加者数			
P 1 台	II 住	云笏	保護者	支援者	計
豊かなことばを 育むために	5/17	大阪産業創造館	6	37	43
聞く力・話す力の 理解と指導へのヒント	6/6	リンク大阪	30	25	55
基礎的な読み書きの 力を育てる	7/4	大阪市立 社会福祉センター	23	29	52
読み書きの力を育てる ~高学年での課題と学習支援~	10/24	リファレンス大阪	17	19	36
計			76	110	186

★LD講座アンケート結果(回収率99%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	124
わかりやすかった	47
難しかった	5
かなり難しかった	0
無回答	9
≒	185

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	128
参考になった	49
あまり参考にならなかった	1
全く参考にならなかった	0
無回答	7
計	185

- ・2歳の発語のない子どもにどうしようかと思っていましたが変わって行けそうです。子どもへの言葉かけや環境調整を考えていきたいと思います。
- ・非常にわかりやすく、今日から実践してみようと思える内容がたくさんありました。
- ・様々な子どもの見方やアプローチの方法を知れて大変参考になりました。支援の際に生かしていきたいと 思います。

★実施予定 (1回)

内容	日程	会場
算数でつまずく子どもの 理解と指導へのヒント	2/27	大阪産業創造館

(5) 心理的疑似体験プログラム

お子さんが抱える困難と、その困難を持ちながら通常学級で学習する時の子どもの気持を体験し、その理由を考えた上で、どのような指導が役に立つのか、考えていく。

対象:小学生の保護者

講師:西岡 有香先生(大阪医科薬科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV)

定員:20名

★実施予定 (1回)

7 7 (1)		
内容	日程	会場
『LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム第3版』で学習時の「聞く・話す・読む・書く」の苦手さを理解しよう	1/23	大阪私学会館

(6) ちょっと気になる子どもたちのからだ講座

乳幼児期に獲得される感覚-運動能力の視点から、身体の使い方が不器用で、集団生活が苦手な子どもたちの特徴と支援について講演を実施する。

対象:幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師:有吉 正則先生(兵庫医療大学 准教授 作業療法士)

定員:各回30名

★実施済 (2回×1クール 計2回)

	1/				
内容 日程		△-141.	参加者数		
内容	口住	日程 会場		支援者	計
感覚と運動発達の視点から	6/12	大阪私学会館	19	22	41
身体と手先の動きを育てよう	6/19	八败似于云明	21	21	42
計			40	43	83

★からだ講座アンケート結果(回収率97%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	59
わかりやすかった	14
難しかった	4
かなり難しかった	0
無回答	4
計	81

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	60
参考になった	18
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	3
計	81

【感想・意見】

・自分の子どもに当てはまる点が多くとても勉強になりました。赤ちゃんの頃にもう少し知っていたらと思いましたが、今でもできることをやって子どもが過ごしやすいようにできたらと思います。

- ・座位や不器用さが気になるので、第1回2回ともとても参考になりました。家や療育先でチェックしてもらって、それぞれ出来ることをやっていこうと思います。
- ・運動発達と赤ちゃんの発達の比較がとても興味深かったです。人間の発達段階1つ1つに意味があると改めて感じられました。

【3】保護者向けソーシャルスキル講座

対人関係を円滑にすすめるための具体的行動の身につけ方について、年齢や特性に応じてどのように教えていけばよいのか、家庭での取り組み方法の講演を実施する。

対象: 幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師:西岡 有香先生(大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV)

定員:各回20名

★実施済(幼児期・学齢期 各3回×1クールずつ)

7 7 7 7 7 1 1 1 1	(2)	, , - ,				
区分	内容	日程	会場		参加者数	
△ 刀	P) 分	口住	云呖	保護者	支援者	計
幼児期	幼児期で身に付けたい ソーシャルスキルについて	9/6 · 13 · 20	ドーンセンター	16	36	52
学齢期 (低学年)	小学校 (低学年) で身に付けたい ソーシャルスキルについて	11/21 · 28 · 12/5	福島区民セン ター	40	27	67
	<u> </u>			56	63	119

★SST講座アンケート結果(回収率100%)

人。	
講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	81
わかりやすかった	33
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	5
計	119

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	84
参考になった	33
あまり参考にならなかった	1
全く参考にならなかった	0
無回答	1
<u> </u>	119

【感想・意見】

- ・負けず嫌いの子どもがいます。負けていい。これぐらいでいい。まあいいなど、大人から子供に気持ちを伝えて理解してもらえるようにするのが大切と学び、実践していこうと思います。
- ・経験があるから「こうしたい」を伝えられるというお話を聞いて、「こうしたら落ち着ける」というのが子どもが見つけられるように試行錯誤しながら見つけたいと思いました。 (我が家はサンドバックを最近取り入れました) ←でも学校にはないので・・・。
- ・社会性の土台として身体作り(運動)や言語発達が大切ということが分かりました。しりとりや"あ"から始まる言葉など遊びながら取り入れていきたいです。疑似体験プログラムもあり、おもしろかったです。

【4】家族支援講座

きょうだいが抱えやすい悩みや、きょうだい会での実践について研修を実施する。

対象:保護者・支援者

講師:滝島 真優先生(きょうだい会SHAMS 代表)

定員:80名

★実施済(1回)

内容	日程 会場			参加者数		
内容	日住	<u> </u>	保護者	支援者	計	
きょうだい支援の必要性と 支援の実際	6/2	CIVI北梅田 研修センター	13	20	33	

★家族支援講座アンケート結果(回収率100%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	23
わかりやすかった	9
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	1
計	33

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	19
参考になった	14
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	33

【感想・意見】

- ・今後、きょうだい児のできるフォローがわかって、気持ちが楽になりました。
- ・6歳の子どもに自閉症と軽度知的障害があり、この先どのようなことが起こりうるか知りたくて受講しました。気持ちを話し合える親子関係をしっかり作り、ため込まないようにきょうだい児の心のケアにも気を付けようと思います。
- ・ご兄弟の方の成長年代に応じた家族への感情やモノの感じ方にフォーカスした内容が分かりやすくまとめておられて、当事者の方々の気持ちに立って考える事ができました。

【5】当事者による講演会(体験談等)

発達障がいの当事者による体験談などを交えた講演会。

1. 当事者による講演会

対象: 当事者・保護者・支援者

講師:広野ゆい先生(NPO法人 DDAC代表)

定員:80名

★実施予定(1回)

770000000000000000000000000000000000000		
内容	日程	会場
大人の発達障がい 〜自分の発達凸凹を知って 自分らしく生きる〜	2/10	大阪私学会館

【6】保護者向けライフスキル講座

発達障がいのお子さんが身につけておくと良い、ライフスキルについて講演を実施する。

対象:保護者

講師:本田 秀夫先生(信州大学医学部付属病院 子供のこころ診療部 部長)

定員:80名

★実施済(1回)

内容	日程	会場	参加者数
発達障害のある子どもの ライフスキルを育てる	9/30	KITENA新大阪	65

★保護者向けライフスキル講座アンケート結果(回収率96%)

大体では同じノインバイル時上アンノ 「相木(四枚十5070)		
講演内容について(理解度)	人数	
大変わかりやすかった	47	
わかりやすかった	10	
難しかった	0	
かなり難しかった	0	
無回答	6	
1	63	

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	54
参考になった	6
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	3
計	63

- ・ものすごくスッキリはっきり先の道がクリアになりました。周りの理解(環境)が大事ということが実感できましたし、私自身まだ迷いながらも本人にプレッシャーをかけていますし、夫の理解もまだまだ得られていない難しさもありますが、障がいという言葉にふりまわされず二人の子どもそれぞれの得意・不得意、好き・嫌いを理解して育てたいです。また、違う星の人間を許容できるように社会のサポートもしたいなと思います。
- ・なかなかテーマにならないライフスキルのお話ありがとうございました。スキルはASDでも学び身につけることができると先生の本で読ませていただき、どのようにすれば?と悩むこともありましたが、合意をキーワードに視覚的構造化をベースに続けていきたいと思います。
- ・発達障がいの疑いがある子どもを育てる親として、将来どんな風に子どもが生きていくのかをイメージしやすい講座でした。今から子どものためにライフスキルを一緒に育てていき、興味のあることから始めていこうと思います。「これくらいやってよ」と言ってしまうことがあったので、帰ってからは使わないようにしようと思います。

【7】デジタル支援講座

学校内でのデイジー教科書やタブレット活用法などについて講演を実施する。

対象: 幼児・学齢期の保護者・支援者

講師:福井 喜章先生(大阪府立八尾支援学校)

定員:80名

★実施予定(1回)

内容	日程	会場
ICTを利用して読み書き支援の ハードルを低くしよう 〜将来を見据えた音声教材などの 活用法を考える〜	2/16	JEC日本研修センター 心斎橋

支援者講座

【1】 集合研修

(1) 啓発講座

区の自立支援協議会や連絡会、発達障がいサポーターなどの講座として発達障がいの基礎的な講座等を開催し、発達障がいの理解促進・啓発を行う。

★実施済(18回)

★ 夫 旭 併 (10回)				
対象	内容	会場	日程	参加者数
市職員(区役所関係)	平野区役所保健福祉課 職員研修(午前)	平野区	11/28	25
印献县(区仅//) 舆体/	平野区役所保健福祉課 職員研修(午後)	平野区	11/28	31
	職業リハビリテーションセンター ジョブコミュニケーション科	平野区	4/19	6
	雇用支援ネットワーク ジョブコーチ養成講座	中央区	7/4	59
	西区自立支援協議会	西区	7/24	44
	旭区生活困窮者自立支援事業 くらし相談窓口	旭区	8/22	11
	淀川区社会福祉協議会	淀川区	8/23	10
	NPO法人 ワークステージ	阿倍野区	8/26	22
	東淀川区自立支援協議会こども部会	東淀川区	9/8	22
当事者・保護者・団体等	住之江区自立支援協議会精神保健ネットワーク部会	住之江区	10/27	29
	雇用支援ネットワーク ジョブコーチ養成講座	中央区	11/13	51
	更生療育センターにこにこ倶楽部 (専門療育)	平野区	11/13	25
	イービーイング 人権啓発推進委員	鶴見区	11/16	47
	リアン東さくら (母子生活支援施設部会)	東成区	11/17	15
	旭区人権啓発推進委員連絡会	旭区	12/6	10
	港区社会福祉協議会 見守りサポーター事業	港区	12/21	25
	浪速区青少年指導員連絡協議会	浪速区	12/22	25
	つながる体制推進委員	北区	12/26	22

(2) 支援者講座

1. 指定障がい福祉事業所向け 基礎講座

発達障がい児・者の支援に必要な基礎知識の講演を実施する。

対象:指定障がい福祉事業所の支援者

講師:エルムおおさか 地域サポートコーチ

定員: 各回100名

★実施済(2回)

内容	日程	会場	参加者数
発達障がいの理解と支援	6/13	WEB	99
発達障がいの理解と支援	11/17	WEB	102
	計		201

★基礎講座アンケート結果(回収率76%)

人名·尼萨里 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	
講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	92
わかりやすかった	53
難しかった	9
かなり難しかった	0
無回答	0
計	154

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	109
参考になった	40
あまり参考にならなかった	5
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	154

【感想・意見】

- ・例示を多く上げながら解説して下さったので分かりやすかったです。
- ・貴重なお時間を頂きましてありがとうございます。体験もでき、発達障害の子どもがどのように見えているのか・考えているのかより分かりやすかったです。とても勉強になりました。
- ・資料も講義もとても分かりやすく話していただけて大変良かった。

2. 児童発達支援/放課後等デイサービス支援者向け 基礎講座 (実践編)

発達障がい児の支援に必要な基礎知識に加え、実践的な内容の講座を実施する。

対象:児童発達支援・放課後等デイサービスの支援者

講師:村中 直人先生(一般社団法人 子ども・青少年育成支援協会 代表理事)

定員:40名

★実施済(1回)

内容	日程	会場	参加者数
発達障がいの理解と支援 (実践編)	12/12	J E C 日本研修センター 心斎橋	48

★基礎講座(実践編)アンケート結果(回収率100%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	39
わかりやすかった	6
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	3
計	48

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	41
参考になった	6
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	48

- ・今まで基礎編ばかり参加していたので実践編でより具体的に考え、意見を交換する経験が出来て良かったです。仮説整理シートが使いやすく現場で取り入れたいと思います。
- ・仮説、生成、検証のプロセスを具体的に学ぶことができました。また、アセスメントと聞くとハードルが 高いものという印象でしたが、今回の方法は実践しやすいと感じました
- ・知識を得られる講座もいつも大変参考になっていますが、今回はワーク形式で実際に現場で働く上での考え方、支援へのつなげ方など、現場に落とし込みやすい手法をご教示頂けて勉強になりました。普段関わる事のない他の事業所の方と交流が出来て良い機会になりました。

3. 成人支援事業所支援者向け 基礎講座

発達障がい者の支援に必要な基礎知識に加え、実践的な内容の講座を実施する。

対象:成人支援事業所の支援者

講師:譲田 和芳先生(bonワークス豊中 管理者・サービス管理責任者)

定員:50名

★実施済(1回)

内容	日程	会場	参加者数
発達障がいの理解と支援 (実践編)	8/1	J E C 日本研修センター 心斎橋	54

★基礎講座 (実践編) アンケート結果 (回収率100%)

人名妮姆生 (人) 以	707
講演内容について (理解度)	人数
大変わかりやすかった	32
わかりやすかった	20
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	1
計	54

講演内容について (役立度)	人数
大変参考になった	33
参考になった	21
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	54

【感想・意見】

- ・良くない支援の話しで、自分にあてはまることがあり、ハッとすることが多かったです。出来ないことが出来るまで練習するのではなく、その人がしやすいように考えることが大切だと感じました。
- ・日々仕事に追われて個別支援計画についても視点やニーズの捉えかたも浅くなっていると感じました。今後、自分の仕事に対して工夫やアイデアが大切だと思います。
- ・個数の数えかた、袋詰め等、利用者の特性を活かした作業方法を確立されており、勉強になりました。

4. 支援者向けライフスキル講座

発達障がいのある方の「セクシャリティ支援」「性教育」について研修を実施する。

対象:支援者

講師: 平木 真由美先生(NPO法人発達障害サポートセンターピュア)

定員:50名

★実施予定(1回)

7,50,21,72 (11)		
内容	日程	会場
発達障がいと セクシャリティと人権	1/17	大阪私学会館

5. 区役所の支援者対象講座

区役所の支援者を対象として、発達障がいのあるお子さんへの具体的なかかわり方、家庭の中でできる工夫などについて研修を実施する。

対象:区役所の保健師・心理相談員・保育士・家庭児童相談員

講師:中島 順子先生(大阪医科薬科大学LDセンター 言語聴覚士)

定員:50名

★実施済(1回)

内容	日程	会場	参加者数
コミュニケーションを 促す指導法 「インリアル・アプローチ」	8/30	大阪市中央公会堂	46

★区役所の支援者対象講座アンケート結果(回収率97%)

大口以外・火鉄自内水間上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	/ - /
講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	30
わかりやすかった	10
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	5
計	45

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	34
参考になった	7
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	4
計	45

【感想・意見】

- ・あっという間に終わってしまったので、もっと長くても良かったです。ビデオを観る時間もあったので、 $3 \sim 4$ 時間の研修でも良かったと思います。第2弾を期待しています。
- ・インリアル・アプローチの説明から具体的な方法まで、丁寧にお伝え頂きとても勉強になりました。心理相談や面接の場で関わり方に悩んでいる方や、声かけの方法を知りたいと思っている方に伝えたり、自分自身も子どもたちに関わる中で意識していきたいと思いました。観察・評価・目標設定も心理場面の見立てにとても役立つなぁと思い、意識していきたいと思いました。貴重な話だった。
- ・幼児と遊ぶなかでいつも機嫌を損ねないようにということにばかり気を配っていたので、今日の子どもの発達を伸ばす関わり、理論の視点は大切だと思った。また、大人の姿勢を見直す機会はあまりなかったので、今後意識したい。

6. 支援者向け心理的疑似体験プログラム

お子さんが抱える困難と、その困難を持ちながら通常学級で学習する時の子どもの気持を体験し、その理由を考えた上で、どのような指導が役に立つのか、考えていく。

対象:発達障がい児に関わる支援者

講師:西岡 有香先生(大阪医科薬科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV)

定員:40名

★実施済 (1回)

内容	日程	会場	参加者数
『LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム第3版』で学習時の「聞く・話す・読む・書く」の苦手さを理解しよう	6/27	JEC日本研修センター 心斎橋	37

★基礎講座アンケート結果(回収率100%)

人名·尼腊·兰 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	
講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	29
わかりやすかった	7
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	1
計	37

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	30
参考になった	6
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	1
<u> </u>	37

【感想・意見】

- ・実際に子どもが感じているストレスなどを体験できたので、これからの子どもとの関わり方にいかしていきたいと思いました。
- ・注意の動画で子どもが教室で感じること(先生や他の生徒からの態度)を子ども側の視点で見て、ショックでした。辛いだろうなぁと思います。子どもの苦手さに対する配慮と不安を取り除く声かけや対応、これは大人側のスキルがあれば出来る事だと思います。スキルが無い人ほど、自分の視点しか持てない。学ぶことがまずは大切だと実感しました。
- ・どうしてできないのか、どうして難しいのか・・という所が今までわからなかったので、少しは気持ちを理解する事が出来た気がします。今まで出会った子ども達の顔が浮かんできて、とても分かりやすい内容でした。

(3) ティーチャーズ・トレーニング講座

市内の保育所の保育士対象に、発達の特性のあるお子さんにフォーカスを当て、グループワークや宿題の 実践を通して、より良い保育を目指す連続講座を実施する。

対象:大阪市内の保育所(園)に勤務している年少~年長の担任保育士

定員:8名

★実施済 (6回×2クール 計12回)

MUCABIT (SEE 12)	#1 *= iii /	
期間	会場	参加者数
6/8~11/9	たかつガーデン	8
7/26~12/20	たかつガーデン	6

【2】機関コンサルテーション

(1) 出前研修

集合研修を聴講したくても、施設の現場から離れることができないなどの支援者のニーズにあわせて、施設等を訪問し発達障がいに関する研修を実施する。

★実施済(5回)

対象	内容	日程	参加者数
	発達障がい基礎講座	4/18	17
障がい児通所施設	発達障がい基礎講座	5/26	8
	発達障がい基礎講座	5/30	9
保育所・園	発達障がい基礎講座	6/29	5
	発達障がい基礎講座	11/24	8
計			47

★アンケート結果(回収率97%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	31
わかりやすかった	9
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	6
計	46

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	31
参考になった	9
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	6
∄ .	46

【感想・意見】

- ・視覚支援のためのツールで色んな便利なアプリがあるのだと知りました。色々勉強して、現場に活かしていきたいと思います。自分の自己満足にならないように常に自分の支援を振り返りながら取り組んでいきたい。
- ・障がいについて自分が知っている事以外にも新しい内容や支援方法を知る事ができた。子ども達の行動の 理由も、もっと深く知っていきたい。
- ・これから環境整備にも、もっと工夫していきたい。

(2) 訪問支援

各事業所等団体に機関支援の一環で訪問し、センターで直接相談のケースではないが支援方針の助言を実施したり、施設運営等の助言を実施する。

★実施済み(延べ85回・50か所)

区分	延べ回数	実訪問か所数
私立保育園	39	19
障がい児通所・入所施設	3	3
教育関係機関		
成人期支援機関	23	8
障がい児・者相談支援機関	3	3
居宅介護事業所		
社会福祉協議会		
区役所(保健福祉含む)		
労働関係機関		
その他	17	17
計	85	50

【3】成人支援講座

(1) 成人期支援者スキルアップ事業

①基礎講座

- ②基礎講座に参加の成人期発達障がい者支援事業所をモデルに、年4回の訪問コンサルテーションを含め、ガイダンス・まとめ報告会を行い、スキルアップを目指す。
- ③公開講座として①の基礎講座に加え、②の事業所に取組内容を実践報告として発表しもらい、参加者に具体的支援手法を学んでもらう。

☆成人期支援者スキルアップ事業の流れ

①成人支援基礎講座

■ 成人期基礎講座として、発達障がい者支援のあり方について講演を行い、基礎的な支援の内容■ を学ぶ機会を提供する。

(実施事業所の募集と選定)

②ガイダンス

機関コンサルテーションを希望の施設に、ガイダンスを行い、コンサルテーションを実施する 意義、受け手と成り手の各々のスタンスについて講義。コンサルタントが施設のニーズを集約・ 課題点を明確にし、情報共有したうえで第1回訪問までにコンサルタントが助言等を精査する。

初回訪問時に施設内を分析し課題点の整理、次回訪問までに取り組む内容等を助言。 2回目の訪問の際は、助言内容実施後の変化の状況を共有。必要に応じて評価セッションを 行い、その場でフィードバックを実施し、最終の確認と今後の方向性の整理を行う。

③まとめ報告会

各事業所4回の訪問コンサルテーションを終え、事業所内での取り組み内容や、コンサルテーション実施後の変化について報告。また、実践報告会(2/29予定)での発表に向けて、更に取り組む内容や、これまで実施した取り組み内容についても整理し、支援の方向性について確認する。

④実践報告会:基礎研修+実践報告

講演と、事業所での実践報告の発表。次年度に関しても別の事業所に対して本事業の実施する 方向性を予告し、次年度の希望施設を募る。

(2) 成人期支援者スキルアップ事業の実施状況

①基礎講座

対象:成人支援事業所の支援者

講師:中山 清司先生(一般社団法人 自閉症 e サービス全国ネット 代表)

定員:100名

★実施済(1回)

			参加者数		
内容	日程	会場	本人 家族等	支援者	計
自閉症理解と支援	5/25	JEC日本研修センター 心斎橋	6	89	95

★アンケート結果 (回収率94%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	44
わかりやすかった	46
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	0
計	90

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	51
参考になった	37
あまり参考にならなかった	2
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	90

- ・「場当たり的な対応」をするのではなく、行動が生まれる理由や支援者の支援や配慮について具体的な例をもとに知れたので良かったです。日々の支援に生かしていきたいと思います。
- ・動画を用いての講座で現場のリアルな光景を見れたのでわかりやすかったです。一人一人を観察した上で、アイデアや発想もすごく大切だということが良くわかりました。
- ・自閉スペクトラム症の方への対応で理解はしていても実際にどうすべきか、常に頭を悩ませていました。 間違った支援をしてしまっていた事にも気付かされました。今日ご紹介いただいた本やDVD等を参考に勉 強させていただきます。

②ガイダンス

★実施済(1回)

内容	日程	会場	参加者数
コンサルテーションの意義等	7/6	リハビリテーションセンター 第1会議室	5

③まとめ報告会

★実施予定(1回)

内容	日程	会場
取組内容の整理 支援の方向性など	1/12	リハビリテーションセンター 第1会議室

【スキルアップの実施状況】

事業所	施設種別	対象者の概要・課題点
A	就労継続支援B型	29歳男性 広汎性発達障がい 精神福祉手帳3級 気になる行動への対応
(B)	就労移行	23歳男性 ASD ADHD 精神福祉手帳2級 気になる行動への対応・コミュニケーション支援の具体的助言・活 動内容
©	生活介護	28歳男性 ASD ADHD 強度行動障がい 療育手帳A 気になる行動への対応
D	生活介護	24歳男性 ASD 強度行動障がい 療育手帳A 気になる行動への対応・コミュニケーション支援の具体的助言・活 動内容・行事への参加の手立て
Ē	生活介護・自立訓練	21歳男性(生活介護利用中) 自閉傾向 療育手帳B1 コミュニケーション支援の具体的助言

④実践報告会(基礎講座+実践報告)

基礎講座は、自閉症の問題行動に視点を当て、氷山モデル・客観的評価の重要性など自閉症支援に必要とされる支援の着眼点を講義形式で実施予定。

実践報告会は、5事業所より4回のコンサル訪問の経過ならびに、利用者の問題行動がどのように変化したかに視点を向け参加事業所より報告する。担当コンサルタントより講評や助言をもらい、総括として講師より自閉症支援に対して構造化や評価の重要性を提言してもらう予定。

対象:成人支援事業所の支援者

講師:中山 清司先生(一般社団法人 自閉症 e サービス全国ネット 代表)

定員:100名 ★実施予定(1回)

/ · / · / · · · · · · · · · · · · · · ·		
内容	日程	会場
現場支援におけるアセスメント	3/9	大阪私学会館